



新年度がスタートしました。新しくこども園に仲間入りしたお友だちも少しずつこども園の生活に慣れ、笑顔が見られるようになっていきます。

24日のお見知り遠足では、春の自然にたくさん触れ、クラスの友だちと楽しい時間を過ごすことができました。ひまわり組(5歳児)は河原沿いの道を通ってNスポーツ広場まで行きました。てんとう虫やダンゴ虫など、生き物をたくさん見つけました。



すみれ組(4歳児)は、遠足の前にバスのチケットが届いて、みんなで野津原地区を走るモビリティバスに乗ることができました。

バスで近くの公園まで行き、鬼ごっこやバッタ探しを楽しんだ後、歩いてこども園に戻りました。帰り道、ちょっと疲れても、友だちと手をつないでいたら力がもりもり！こども園まで元気に帰ることができました。



さくら組(3歳児)は、自分で作ったお散歩バックを持って出発しました。事前に届いた“たんけんカード”にのっているアイテムを探しながら野津原神社の周辺を探検！「あっちかな？」「こっちかな？」とみんなでワイワイ歩くのが楽しかったね！お散歩バックも、見つけた木の実や花でいっぱいでした。



ぱんだ組(2歳児)は保育者や友だちと手をつないで野津原支所の周りを散策しました。

少し早めにこども園に戻り、誰もいない広い園庭で思いっきり遊びました。保育者がシャボン玉を作ると大喜び！追いかけて走ったり、つかまえて感触を楽しんだりしながら、友だちと一緒に楽しみました。



りす組(0,1歳児)も、散歩車に乗って出発！消防署の前まで行くと、消防士さんがでてきてくれて、消防車を近くで見せてくれました。

大きな車にちょっとドキドキの様子でしたが、車が好きな子どもたち、うれしそうに見ていました。



たくさん歩いた後は、楽しみにしていたお弁当の時間！気温を考慮してみんなでホールで食べました。お弁当を友だちと見せ合いながら、「みてみて！」「おいしそう！」と大喜びで食べていました。おうちの人が作ってくれたお弁当、とってもおいしかったね！